

7. 音声卓モジュール関連図面

(1)	TU-4750A-9	MONO INPUT	取扱説明書	H-J2-2719
(2)	TU-4751A-9	ST INPUT	"	H-J2-2720
(3)	TU-4752	GROUP	"	H-J2-2326
(4)	TU-4753-4	MASTER	"	H-J2-2708
(5)	TU-4754-13	MONITOR	"	H-J2-2709
(6)	TU-4757-10	AUX MAS	"	H-J2-2710
(7)	TU-4788-4	OSC/TB	"	H-J2-2711
(8)	TU-4761	INPUT FADER	"	H-J2-2328
(9)	TU-4762	GROUP FADER	"	H-J2-2329
(10)	TU-4538	MAS FADER	"	H-J2-1952

TU-4750A-9

モノラルインプットモジュール

取扱説明書

H-J2-2719

1. 定格・性能

2. 機能説明図

3. インプットモジュールフィルター特性

4. インプットモジュールコンプレッサー特性

5. インプットモジュールイコライザー特性

6. 回路図

2H-M3-7956

7. 部品定数表

H-L4-15887 PL

株式会社タムラ製作所

TU-4750A-9 モノラルインプットモジュール 定格・性能

1. 伝送周波数範囲
30Hz~20,000Hz
2. 入力回路

2.1. マイク入力	2KΩ以上 平衡型	-64dBs~+4dBs
2.2. ライン入力	600Ω 平衡型	-20dBs
2.3. インサート入力	10KΩ 平衡型	+4dBs
3. 出力回路

3.1. ミキシング出力	10KΩ 平衡型	-10dBs
3.2. インサート出力	600Ω以上の負荷に適する不平衡型	+4dBs
3.3. その他の出力	2KΩ以上の負荷に適する不平衡型	-10dBs
4. 周波数特性
伝送周波数の範囲において、1,000Hzの値に対し ±0.3dB以内
5. 信号対雑音比 (20KHzのLPFを使用して)

5.1. マイク入力	-64dBsの入力に対して	57dB以上
5.2. ライン入力	-20dBsの入力に対して	80dB以上
6. 歪率特性
伝送周波数の範囲において、最大出力レベルまで 0.2%以下
7. 絞り特性 8KHzにて最大値より

7.1. フェージ		85dB以上
7.2. ホールム		60dB以上
7.3. スイッチ		75dB以上
8. フィルタ特性

8.1. カットオフ周波数	20Hz~300Hz 連続可変
8.2. 減衰特性	12dB/OCT
9. コンプレッサ特性

9.1. THRESHOLD LEVEL	基準レベルに対して	-20dBs~+10dBs
9.2. RATIO		2/3~1/10
9.3. ATTACK TIME		100μsec~30msec
9.4. RELEASE TIME		50msec~5sec
10. イコライザ特性

10.1. LOW	30Hz~300Hz	Q=1	等化量 ±18dB	ビーク/シェルフ
10.2. LOW MID	200Hz~2,000Hz	Q=2	等化量 ±18dB	ビーク
10.3. HIGH MID	800Hz~8,000Hz	Q=2	等化量 ±18dB	ビーク
10.4. HIGH	1,600Hz~16,000Hz	Q=1	等化量 ±18dB	ビーク/シェルフ
11. 極性
全ての入出力は、同極性。

12. 電源

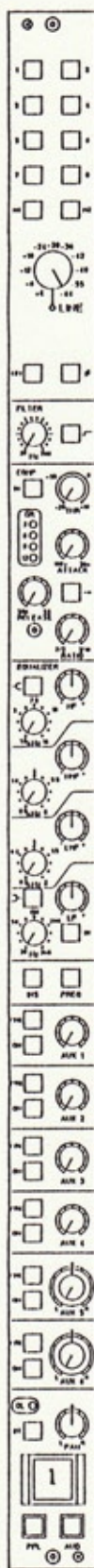
±18V, +24V, +5V, +48V

13. 動作温度

0℃~40℃

14. 使用

連続



- 1~8 ミキシングバスへの接続スイッチで、GROUP1~8、MAS1・2の入力に接続されます。
M1, M2 上記のいずれかのスイッチが押された時は、N-1バスの入力にも同時に接続されます。
- 64~+4 入力レベル調整用のスイッチで、マイク入力は、-64dBs~+4dBsに対応できます。
LINE また、左いっぱいに戻すと、ライン入力に切り替わる。レベルは、-20dBsに固定です。
- 48V ファット電源供給スイッチで、+48Vがマイクラインに供給される。
φ 極性切替えスイッチです。
- FILTER カット周波数20Hz~300Hzのローカットフィルタです。
┌ 押すことによりフィルタ機能が動作します。
- COMP IN: 押すことによりコンプレッサ機能が動作します。
THR: 制限開始レベルを基準入力に対して、-20dB~+10dB可変します。
GR: 圧縮量を表示します。
ATTACK: 制限開始時間を、100μsec~30msec可変します。
RELEASE: 復帰時間を、50msec~5sec可変します。
→: 右のチャンネルとリンクさせます。
RATIO: 圧縮比を、2/3~1/10可変します。
- EQUALIZER 等化量を±18dB可変できます。
HF: 1.6KHz~16KHz ビーキング/シェルビング特性 Q=1
HMF: 0.8KHz~8KHz ビーキング特性 Q=2
LMF: 0.2KHz~2KHz ビーキング特性 Q=2
LF: 30Hz~300Hz ビーキング/シェルビング特性 Q=1
- INS インサクション回路のON/OFFスイッチです。
PEQ インサクション回路の位置を変更するスイッチです。押すことにより、EQの前に移動します。
- AUX1~6 AUXバス送りのレベル調整ボリュームです。AUX5・6は、外軸がL/Rのパンポットになっています。
PRE: プリフェーグ/アフターフェーグの選択が行えます。押すとプリフェーグです。
ON: 押すことにより、AUXバスに接続されます。
- OL 過入力に対してのインジケータです。
- PAN L/R間の音量バランスを調整するボリュームです。
IN: 押すことによりパンポット機能が動作します。
- [1] チャンネルのON/OFFスイッチです。押すことにより、信号が接続されます。
- PFL プリフェーグの信号をモニタします。
AUD アフターフェーグの信号をモニタします。